

平成 24 年度 学会発表・講演・論文等 実績

【内科】

〈学会発表〉

- 1) 柏木 悠、村本 信吾、藤岡 正彦
特発性腹腔内出血、腸腰筋出血、後腹膜出血を来した 2 型糖尿病の 1 例
第 219 回日本内科学会北陸地方会例会・消化器、平成 25 年 3 月 10 日、金沢

【泌尿器科】

〈学会発表〉

- 1) 南 秀朗、上木 修、稲村 聡、川口 光平、前田 雄司、並木 幹夫
加腹圧時に施行した CT が診断に有効であった尿管坐骨孔ヘルニアの 1 例
第 100 回日本泌尿器科学会総会、平成 24 年 4 月 21-24 日、横浜
- 2) Hidero Minami, Osamu Ueki, Kouhei Kawaguchi
EFFECTS OF MIRABEGRON ON NOCTURIA
Western section American Urological Association
88th Annual Meeting. 7-12 October, 2012. Big Island of Hawaii, USA
- 3) Hidero Minami, Osamu Ueki, Yuji Maeda, Sou Inamura, Kazuto Komatsu, Mikio Namiki, Kouhei Kawaguchi
DOES THE EXPERIENCE IN PERFORMING AN OPEN PROCEDURE CONTRIBUTE TO OPERATIVE SKILL LEVEL IN LAPAROSCOPIC NEPHRECTOMY?
Western section American Urological Association
88th Annual Meeting. 7-12 October, 2012. Big Island of Hawaii, USA
- 4) 南 秀朗、上木 修、川口 光平
夜間頻尿患者に対する β 3 アドレナリン受容体作動薬(ミラベグロン)の当院における使用初期経験
第 77 回日本泌尿器科学会東部総会、平成 24 年 10 月 17-19 日、東京

〈講演〉

- 1) 上木 修
シンポジウム「がん登録の現状と今後」
第 37 回北陸診療録研究会、平成 24 年 6 月 16 日、金沢市
- 2) 上木 修
膀胱留置カテーテル管理 泌尿器科疾患についても
ひまわり会、平成 24 年 6 月 21 日、中能登町
- 3) 上木 修
当院における心停止下腎提供 3 例の経験
金沢医療センター、平成 24 年 7 月 11 日、金沢市
- 4) 上木 修
おしっこの話 ～女性を中心に～

市民公開講座、平成 24 年 11 月 1 日、七尾市

5) 上木 修

当院での鏡視下手術 12 年の足跡

南加賀泌尿器科懇話会、平成 25 年 2 月 22 日、小松市

〈論文・著作〉

1) Hiroaki Kazui, Osamu Ueki, et al

Predictors of the disappearance of triad symptoms in patients with idiopathic normal pressure hydrocephalus after shunt surgery

2013. *J. Neurological sciences* 328: p64-69

2) 研究代表者：岩坪 暎二、研究分担者：土山 克樹（公立能登総合病院）他

機能評価に基づいた高齢者の排尿管理に関する共同研究

2012. *老年泌尿器科学会誌 Vol.25* : p124-132

【小児科】

〈学会発表〉

1) 黒田 梨絵、池野 郁、岡本 浩之、和田 英男

偶発性低体温を伴った CPA に対する蘇生

第 7 回日本小児科学会石川地方会、平成 24 年 9 月 9 日、金沢市

2) 和田 英男

救急外来での虐待対応における関係機関の役割と連携開始時期；意識障害の事例を通じた考察

第 18 回日本子ども虐待防止学会、平成 24 年 12 月 7-8 日、高知市

3) 和田 英男、大井 希美佳、森下 真澄、沢田 明美、小林 治

当院における百日咳診断の現状

第 28 回日本環境感染学会、平成 25 年 3 月 1-2 日、横浜市

4) 和田 英男

ワクチンで予防できる疾患と最近のワクチン事情

第 38 回石川県医学検査学会、平成 25 年 3 月 17 日、羽咋市

〈講演〉

1) 和田 英男＋スタッフ

小児の一次救命処置

出前講座（とりやのの保育園）、平成 24 年 7 月 4 日、中能登町

2) 和田 英男

小児救急講座

出前講座（あかくら保育園）、平成 24 年 10 月 27 日、七尾市

〈症例検討会〉

1) 岡本 浩之

好中球減少症

第 15 回能登地区小児科症例検討会、平成 24 年 5 月 17 日

2) 池野 郁

百日咳

第 16 回能登地区小児科症例検討会、平成 24 年 10 月 18 日

【皮膚科】

〈学会発表〉

1) 越後 岳士、山口 由美 (珠洲市総合病院小児科)

色素性蕁麻疹の 1 例

第 28 回日本臨床皮膚科医会臨床学術大会、平成 24 年 4 月 21-22 日、博多市

2) 越後 岳士、熊田 朗子、林 雅之 (整形外科)

インフリキシマブが有効であった掌蹠膿疱症性骨関節炎の 1 例

第 111 回日本皮膚科学会総会、平成 24 年 6 月 1-3 日、京都市

3) 荒井 美奈子、越後 岳士

梅毒性脱毛症の 1 例

第 435 回日本皮膚科学会北陸地方会、平成 24 年年 9 月、金沢市

4) 越後 岳士、井村 朗子、荒井 美奈子、町駒 珠美 (栄養部)、杉田 尚寛 (薬剤部)

水疱性類天疱瘡入院例に対する栄養学的評価

第 28 回日本静脈経腸栄養学会学術集会、平成 25 年 2 月 21-22 日、金沢市

5) 荒井 美奈子、井村 朗子、越後 岳士、中島 理晋 (内科)

二重濾過血漿交換療法が有効であった難治性水疱性類天疱瘡の 1 例

第 437 回日本皮膚科学会北陸地方会、平成 25 年 2 月 24 日、福井市

【脳神経外科】

〈学会発表・講演〉

1) 橋本 正明

神経救急と地域における包括的脳卒中診療

珠洲・宇出津地区脳卒中講演会、平成 24 年 4 月 12 日、宇出津市

2) Masaaki Hashimoto

Opportunity for Hydrocephalus Research: Pathways to Better Outcomes

9-11 July, 2012. the Westin Hotel, Seattle, WA. USA

3) 橋本 正明

厚労働科学研究 長寿科学総合研究事業「胃瘻患者の摂食・嚥下リハビリに関する調査」について

連携介護保険施設との連絡会、平成 24 年 6 月 14 日、七尾市

4) 橋本 正明

Hugh Davson : the ‘father’ of CSF physiology and many collaborating researchers

京都髄液フォーラム、平成 24 年 8 月 5 日、京都市

5) Masaaki Hashimoto

Proposal of ideal Shunt function and valve system

Neurosurgery Goleta Meeting. 19-23 Sep, 2012. Santa Barbara, California, USA

6) 渡邊 卓也

急性期脳梗塞におけるクロピドグレルの使用経験

プラビックス市販後調査 症例検討会、平成 24 年 10 月 2 日、金沢市

7) 橋本 正明

脳外科疾患病態把握のための頭蓋内環境理解と最近の正常圧水頭症治療の現況

金沢大学秋学期 学生系統講義、平成 24 年 10 月 5 日

8) 渡邊 卓也 1、中田 光俊 2、油野 裕之 3、植田 文明 3、淑瑠 ヘムラサビット 4、北林 朋宏 1、橋本 正明 1、林 裕 2、濱田 潤一郎 2 (公立能登総合病院脳神経外科 1 金沢大学脳神経外科 2 金沢大学放射線科 3 金沢大学がん進展制御研究所 4)

LC model MR Spectroscopy による IDH 変異型神経膠腫の画像診断の試み

第 71 回日本脳神経外科学会学術総会、平成 24 年 10 月 17-19 日、大阪市

9) 橋本 正明、新井 一、宮嶋 雅一、伊達 勲、松前 光紀、折笠 秀樹

特発性正常圧水頭症の前向き臨床観察研究(JSR)の成果と今後の提案

第 71 回日本脳神経外科学会総会、平成 24 年 10 月 19 日、大阪市

10) Masaaki Hashimoto, Masaichi Miyajima, Hajime Arai, Hideki Origasa, Isao Date, Mitsunori Matumae, and for JSR group.

Outline Results and Proposal in The Japan Shunt Registry of INPH

Hydrocephalus 2012 Kyoto. 19-22 October, 2012. Kyoto Miyako Hotel

11) 公立能登総合病院 NGH-PEG プロジェクト

橋本 正明、長谷 剛志、山口 益美、仙本 禎恵、山元 秀子、稲田 理佳、多田 久美子、町駒 珠美、堂ヶ崎 裕美、堤 千晶

胃瘻に関する院内および地域へのアンケート調査の概略報告

能登 NST 研究会、平成 24 年 10 月 28 日、七尾市

12) 渡邊 卓也 1、中田 光俊 2、油野 裕之 3、植田 文明 3、淑瑠 ヘムラサビット 2、北林 朋宏 1、橋本 正明 1、河原 庸介 2、林 裕 2、濱田 潤一郎 2 (公立能登総合病院脳神経外科 1 金沢大学脳神経外科 2 金沢大学放射線科 3)

IDH 変異型神経膠腫の術前画像診断の試み

第 30 回日本脳腫瘍学会学術集会、平成 24 年 11 月 25-27 日、広島市

13) 特発性正常圧水頭症の前向き臨床観察研究(JSR)の最終報告：特にシャント法、ASD の有無による圧設定の変化に関して

「正常圧水頭症の疫学・病態と治療に関する研究班」班会議、平成 24 年 11 月 10 日

14) 橋本 正明、渡辺 卓也、北林 朋宏

当院における INPH シャント術に関わる初期圧設定の概念変化

Conceptual change of initial setting pressure of CHPV and with SG for iNPH

第 5 回日本水頭症脳脊髄液学会、平成 24 年 11 月 11 日、東京

15) 橋本 正明、渡辺 卓也、北林 朋宏

「t-PA 使用症例における救急搬送の範囲」～t-PA の承認から現在までの能登総合病院における現状～

第 4 回脳卒中プレホスピタルセミナー in 能登、平成 24 年 11 月 16 日、七尾市

16) 渡邊 卓也 1、中田 光俊 2、油野 裕之 3、植田 文明 3、淑瑠 ヘムラサビット 2、北林 朋宏 1、橋本 正明 1、河原 庸介 2、林 裕 2、濱田 潤一郎 2 (公立能登総合病院脳神経外科 1 金沢大学脳神経外科 2 金沢大学放射線科 3)

IDH 変異型神経膠腫の画像診断の試み

第 30 回日本脳腫瘍学会、平成 24 年 11 月 25-27 日、広島市

- 17) 橋本 正明
 DESH, DESH variants and non-DESH
 DESH consensus meeting、平成 24 年 12 月 27 日、東京
- 18) 橋本 正明、新井 一、宮嶋 雅一、伊達 勲、松前 光紀、折笠 秀樹
 正常圧水頭症の疫学・病態と治療に関する研究班、JSR group 代表
 Japan Shunt Registry of INPH (JSR)の総括
 INPH プレリミナリー・セミナー、平成 25 年 2 月 8 日、東京
- 19) 橋本 正明、新井 一、宮嶋 雅一、伊達 勲、松前 光紀、折笠 秀樹
 正常圧水頭症の疫学・病態と治療に関する研究班、JSR group 代表
 特発性正常圧水頭症の前向き臨床観察研究(JSR)
 第 2 報：特にシャント法、ASD 有無による圧設定の変化に関して
 第 14 回日本正常圧水頭症学会、平成 25 年 2 月 9 日、東京
- 20) 橋本 正明
 ワークショップ 1 基調講演「脳卒中の栄養管理」
 第 28 回日本静脈経腸栄養学会学術集会、平成 25 年 2 月 21 日、金沢市
- 21) 橋本 正明
 脳の特異性と構造・生理と臨床編・現実対応
 平成 24 年度消防学校集中講義、平成 25 年 2 月 27 日、金沢市
- 22) 橋本 正明
 災害医療 After Fukushima
 災害への新たな備え —特に緊急被爆医療への備え—
 緊急時医療研修（奥能登医療圏）、平成 25 年 2 月 28 日、穴水町
- 23) 橋本 正明
 災害医療 After Fukushima
 災害への新たな備え —特に緊急被爆医療への備えと現状における問題点—
 緊急時医療研修（中部医療圏）、平成 25 年 3 月 8 日、中能登町
- 24) 北林 朋宏、渡邊 卓也、橋本 正明
 当院における慢性硬膜下血腫 100 例の検討
 第 36 回日本脳神経外傷学会、平成 25 年 3 月 8-9 日、名古屋市

〈論文〉

- 1) 橋本 正明、新井 一、宮嶋 雅一、伊達 勲、松前 光紀、折笠 秀樹
 正常圧水頭症の疫学・病態と治療に関する研究班、JSR group 代表
 特発性正常圧水頭症の前向き臨床観察研究(JSR)の最終報告：特にシャント法、ASD の有無による圧設定
 の変化に関して
 平成 24 年 厚生労働科学研究費補助金（難治生疾患克服研究事業）研究報告書（分担）
- 2) 山田 晋也、新井 一、橋本 正明、二宮 敬
 特発性水頭症における脳脊髄液ダイナミクスの観察
 —time SLIP 法による観察— 多施設共同試験の開始
 平成 24 年 厚生労働科学研究費補助金（難治生疾患克服研究事業）研究報告書（分担）
- 3) 吉田 優也、渡邊 卓也、室石 豊輝、橋本 正明
 地方病院における脳卒中患者の発症 —受診時間および rt-PA 静注療法実施率の検討— ～地域レベルの脳

卒中救急医療体制の評価～

2012. *脳卒中* 34(2): p76-81

- 4) 北林 朋宏、中田 光俊、木下 雅史、櫻井 裕之、小林 沙織、沖田 浩一、南部 裕子、林 裕、濱田 潤一郎
非優位半球頭頂葉グリオーマに対し線分二等分試験をタスクとして施行した覚醒下手術の二症例
2012. *脳神経外科* 40: p1095-1099
- 5) Shimizu Y, Watanabe T, Nakada M, Hayashi Y, Hamaguchi Y, Sugimori N, Hamada J
Neuro-Sweet disease mimicking recurrent anaplastic astrocytoma associated with therapy-related myelodysplastic syndrome: a case report.
2012. *Clin Neurol Neurosurg Sep*;114(7): p1049-1051
- 6) Uchiyama N, Misaki K, Mohri M, Watanabe T, Hirota Y, Nakada M, Hayashi Y, Ueda F, Hamada J
Association between carotid plaque composition assessed by multidetector computed tomography and cerebral embolism after carotid stenting
2012. *Neuroradiology May*;54(5):p487-493.
- 7) Nakada M, Kita D, Teng L, Pyko I V, Watanabe T, Hayashi Y, Hamada
Chapter 8: Receptor Tyrosine Kinases: Principles and Functions in Glioma Invasion
2012. *J.Advances in Experimental Medicine and Biology (textbook) 2012 Springer Science + Business Media Dordrecht*
- 8) Yoshikawa A, Nakada M, Ohtsuki S, Hayashi Y, Obuchi W, Sato Y, Ikeda C, Watanabe T, Kawahara Y, Hasegawa T, Sabit H, Kita D, Hayashi Y, Nakanuma Y, Terasaki T, Hamada JI, Kawahara Y, Nakada M, Hayashi Y, Watanabe T, Tamase A, Uchiyama N, Nitta H, Hamada J
Recurrent anaplastic meningioma treated by sunitinib based on results from

【外科】

〈学会発表〉

- 1) 牛島 聡
外科病棟における東洋医学の活用の実際
第 63 回日本東洋医学会学術総会、平成 24 年 7 月 1 日、京都市
- 2) 平沼 知加志、中泉 治雄
S 状結腸癌術後の孤立性腹直筋転移の 1 例
第 67 回日本大腸肛門病学会学術集会、平成 24 年 11 月 16-17 日、福岡市
- 3) 平沼 知加志、徳楽 正人、守友 仁志、富田 剛治、古川 幸雄、牛島 聡
下行結腸原発の gastrointestinal stromal tumor の 1 例
第 74 回日本臨床外科学会、平成 24 年 11 月 29 日-12 月 1 日、東京
- 4) 牛島 聡、平沼 知加志、徳楽 正人、守友 仁志、古川 幸夫
消化管出血に対する黄連解毒湯の使用経験
第 74 回日本臨床外科学会、平成 24 年 11 月 29 日-12 月 1 日、東京

〈講演〉

- 1) 牛島 聡
最新のがん治療 大腸がん

第9回石川県がん診療連携協議会 県民公開講座、平成24年6月10日、七尾市

- 2) 牛島 聡、平沼 知加志、徳楽 正人、守友 仁志、古川 幸夫

肛門癌

七尾消化器疾患懇話会、平成24年6月

- 3) 「LADGを施行したスキルス胃癌」

牛島 聡、平沼 知加志、徳楽 正人、守友 仁志、古川 幸夫

七尾消化器疾患懇話会、平成24年6月

- 4) 牛島 聡

消化器症状

石川県がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会、平成24年6月、志賀町

【リハビリテーション部】

〈学会発表〉

- 1) 岡崎 律江

小脳梗塞・小脳出血症状に対する立位バランスアプローチの再検討

第46回日本作業療法士学会、平成24年6月16日、宮崎市

- 2) 谷内 文佳

記号索性錯誤を呈した左被殻出血の一例

高次脳機能学会学術総会、平成24年11月22日、宇都宮市

- 3) 谷内 文佳

記号索性錯誤を呈した左被殻出血の一例-動詞表出文中の名詞想起について-

日本福祉大学中央専門学校同窓会特別講演会・学術集会、平成25年3月、名古屋市

〈講演〉

- 1) 岡崎 律江、鳥木 紫

当院でのレクリエーションの取り組み

七尾市のグループ協議会、平成24年9月24日、七尾市

- 2) 谷内 文佳

失語症の見方とアプローチ

平成24年度地域リハビリテーション実務者研修会、平成24年9月21日、輪島市

- 3) 織平 秀一

ロコモティブシンドローム～活動的な生活を送るために～

出前講座（新保町老人会）、平成24年11月25日、七尾市

- 4) 織平 秀一

いくつになっても活動的な生活を送るために～ロコモティブシンドロームとその予防法～

出前講座（郡町西部老人会）、平成25年2月20日、七尾市

- 5) 広沢 佳雅、藪越 康夫

いくつになっても活動的な生活を送るために～ロコモティブシンドロームとその予防法～

出前講座（光徳寺婦人会）、平成25年3月10日、七尾市

〈症例検討会〉

1) 谷内 文佳

「外傷性クモ膜下出血後に橋梗塞を発症し嚥下障害を呈した症例」

石川県言語聴覚士会能登地区症例検討会、平成 24 年 12 月 1 日 恵寿総合病院

2) 谷内 文佳

「再帰性発話から未分化ジャルゴン様発話へ変化した重度失語症例について」

北陸言語障害研究会、平成 24 年 12 月 8 日 金沢大学

【臨床検査部】

〈学会発表〉

1) 白山 修（発表）、小間 麻衣、鈴木 孝、坂本 純子、杉本 真希、堀岡 由紀恵、松本 牧子

右上肢急性動脈閉塞症が契機となった心室瘤を伴った MVO 一例

第 37 回日本超音波検査学会、平成 24 年 6 月 3 日、札幌市

2) 石端 裕一（発表）、河嶋 友美、橋本 哲夫、西田 秀昭、佐藤 勝明（金沢医科大学）

膀胱に転移した乳腺小葉癌の 1 例

第 29 回日本臨床細胞学会石川県支部学術集会、平成 25 年 2 月 24 日、金沢市

3) 河嶋 友美（発表）、石端 裕一、橋本 哲夫、西田 秀昭、佐藤 勝明（金沢医科大学）

膀胱小細胞癌の 2 例

第 29 回日本臨床細胞学会石川県支部学術集会、平成 25 年 2 月 24 日、金沢市

4) 杉本 真希（発表）、鈴木 孝、小間 麻衣、坂本 純子、堀岡 由紀恵、松本 牧子、白山 修

ABI を契機に他の病変部が見つかった症例

第 38 回石川県医学検査学会、平成 25 年 3 月 17 日、羽咋市

5) 石端 裕一（発表）、河嶋 友美、橋本 哲夫、西田 秀昭

胸腺様分化を示す癌（CASTLE）の症例

第 38 回石川県医学検査学会、平成 25 年 3 月 17 日、羽咋市

6) 森田 絹代（発表）、宮田 豊徳、河嶋 洋平、荒井 美奈子（皮膚科）、越後 岳士（皮膚科）

脱毛を主訴に来院した梅毒の 1 症例

第 38 回石川県医学検査学会、平成 25 年 3 月 17 日、羽咋市